

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和04年01月19日

計画の名称	富士の麓の高原都市にふさわしい水環境保全重点計画													
計画の期間	平成31年度 ～ 令和04年度（4年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	御殿場市													
計画の目標	御殿場処理区における未普及地域の早期解消を図るため、下水道管渠の整備を進める。 また、管渠整備の進捗に伴う処理水量の増加に対応するため、御殿場浄化センター水処理施設の増設を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		460	A	460	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H32末	H34末
1	御殿場処理区における下水道処理人口普及率を36.3%（H30末）から37.1%（H34末）に増加。 下水道処理人口を算定し、行政区域内人口に占める割合を算出する。 （下水道処理人口普及率）＝（下水道処理人口）／（行政区域内人口） （%）			
		36%	37%	37%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	管渠（ 汚水）	新設	御殿場処理区管渠整備（ 未普及解消）	Φ 2 0 0 L=3, 8 0 0 m	御殿場市	■	■	■	■		432		策定済	
	A07-002	下水道	一般	御殿場市	直接	御殿場市	終末処 理場	新設	御殿場浄化センター水処 理施設増設	実施設計 一式	御殿場市			■			28		策定済	
												小計						460		
											合計						460			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02			
配分額 (a)	40	10			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	40	10			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	40	10			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 富士の麓の高原都市にふさわしい水環境保全重点計画

事前評価		チェック欄
I. 目標の妥当性		
①上位計画等との整合性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。		○
I. 目標の妥当性		
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標を設定している。		○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と定量的指標の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と定量的指標の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と定量的指標の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。		○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と定量的指標の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。		○
II. 計画の効果・効率性		
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。		○
II. 計画の効果・効率性		
④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		○
III. 計画の実現可能性		
⑤地元の機運 1) まちづくりに向けた機運がある。		○
III. 計画の実現可能性		
⑤地元の機運 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。		○
III. 計画の実現可能性		
⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。		○
III. 計画の実現可能性		
⑥円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。		○
III. 計画の実現可能性		
⑥円滑な事業執行の環境 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。		○

